

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

募集

事務事業に関する外部評価委員会委員

市では、行政評価の客観性と、評価内容の透明性および信頼性を向上させるため、令和5年度から、学識経験者や市民などで構成する「外部評価委員会」による、行政評価を行います。

幅広い意見をいただくため、外部評価委員会の市民公募委員を募集します。応募資格 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方

募集人数 2人 任期 7月～令和7年3月(予定) 開催回数 4回(各年度7～8月に2回予定)

開催時間 月～金曜日の昼間2時間程度 報酬(日額) 9000円

選考方法 作文審査 応募方法 5月31日(水)午後5時までに「私が考える羽村市をより良くするための取組み」について800字以内

にまとめ、「住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号」を記入し、郵送、Eメール、または直接、応募先へ(様式自由)

応募先・問合せ 〒205-8601(所在地記載不要) 羽村市企画政策課(内)313 s101000@city.hamura.tokyo.jp

健康

30歳・35歳健康診査の受診を

日頃、健診を受ける機会のない方は、無料で健診を受けられるチャンスです。

期間 6月1日(水)～10月31日(火) 対象 次のすべてにあてはまる方 ①市内に住民票がある方

②令和5年度内に30歳または35歳に到達する方(平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ、昭和63年4月2日～平成元年4月1日生まれの方)

③同様の内容の健康診査を受診する機会のない方 ※妊娠中の方は妊産婦健診を受けてください。

※受診は年度内1回です。 受診方法 保健センターで発行する受診券をお持ちの上、実施医療機関へ

申込み 5月24日(水)から、応募フォームまたは申込書を保健センターに郵送

宛先 〒205-10003 羽村市緑ヶ丘5-1-2 羽村市保健センター

※申込書は、市公式サイトからダウンロードすることができます。 ※詳しくは問い合わせください。 問合せ 健康課(保健センター内) 626

大腸がん検診

期間 6月1日(水)～10月31日(火) 対象 市内に住民票があり、検診日現在40歳以上の方

検査方法 便潜血反応検査(2日採便法) 受診方法 市内協力医療機関で採便容器を受領後、2日分の採便をして医療機関へ提出

※1日分の採便では検査できません。 持ち物 健康保険証、診察券(持っている方)

※検診結果は、医療機関から本人に説明します。 ※検診結果が陽性の場合、その後の精密検査の受診状況などを把握するため、市から連絡をします。

※詳しくは、市公式サイトをご覧ください。 問い合わせ 健康課(保健センター内) 626

乳がん検診(第1期) 対象 市内に住民票があり、検診日現在40歳以上で昨年度未受診の女性

会場 公立福生病院・大聖病院(福生市)、新町クリニック(青梅市) 費用 1600円(生活保護を受けている方を除く)

※検診当日に病院で支払ってください。 ※生活保護を受けている方は、受給証明書を検診当日医療機関へ提出してください。

内容 問診、視触診、マンモグラフィ検査(乳房X線撮影) ※公立福生病院で検診を希望する場合は、受診票が届いたら、健康課に受診日を電話予約してください。

※公立福生病院では視触診をいたしません。 ○次に当てはまる方は受診できません 妊娠中、妊娠の可能性のある方、授乳中の方/豊胸術など乳房の手術をした方/VPシャントなど人工物を体内に挿入している方/乳腺疾患等で治療中、または経過観察中の方

子宮頸がん検診(第1期) 対象 市内に住民票があり、検診日現在20歳以上で昨年度未受診の女性

会場 よりみっレディースクリニック、わかぐさ医院、公立福生病院・大聖病院(福生市) ※申込順。医療機関ごとに定員があります。

内容 問診、子宮頸部細胞診 ※保健センターに申込み後、受診票が届いてから受診してください。

※公立福生病院で検診を希望する場合、受診票が届いたら、健康課に受診日を電話予約してください。 ○次に当てはまる方は受診できません 現在、子宮疾患を治療中、または経過観察中の方/勤務先などで受診機会のある方/子宮全摘手術を受けた方

乳がん・子宮頸がん共通事項

実施期間 6月1日(水)～9月30日(土) 指定日(日曜日、祝日を除く)

申込み 5月15日(月)から、電子申請はがきまたは封書に必要事項を記入の上、健康課へ郵送

宛先 〒205-10003 羽村市緑ヶ丘5-1-2 羽村市保健センター 乳がん・子宮頸がん検診担当

【必要事項】

希望する検診名・医療機関名/住所/氏名(フリガナ)/生年月日および年齢/連絡先(日中連絡可能な電話番号)

※症状がある方は医療機関を受診し、医師の診察を受けてください。 ※乳がん集団検診は、12月と2月に、胃がん・肺がん検診と同時に行います。

問合せ 健康課(保健センター内) 626



乳がん電子申請



子宮頸がん電子申請



無料クーポン券送付 女性特有のがん検診

5月末に、一定年齢の女性に「子宮頸がん」と「乳がん」の検診手帳と、無料で検診が受けられる「クーポン券」を送付します。

令和5年度クーポン券対象者

子宮頸がん検診:平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの方 乳がん検診:昭和57年4月2日～昭和58年4月1日生まれの方

※詳しくは、同封の案内をご覧ください。 問合せ 健康課(保健センター内) 626



第96回 海底に炭素をためる



クール先生

クール今日はブルーカーボンで地球温暖化を止めようという話をするよ。

クールブルーカーボン? 「青い炭素」? クールそう、青は海のことだよ。海で吸収する炭素は年間25億トンと言われているんだ。

クール海が炭素を吸収するんですか? クール「海の森」が、二酸化炭素を吸収して酸素を出し、炭素を取り込んで海底にためるんだ。ブルーカーボンというのは「海洋生物の働きによって海洋環境に吸収・貯蓄される炭素」のことなんだよ。

クール海にも森があるんですか。クール海藻などが豊富に生息している場所のことだよ。海底にためられた炭素は固定化されるから、地球温暖化を防ぐにはとても効果的なんだ。クールちょっと難しいけど、海の植物も大事だつていうことですね。

クールそう。海藻などのほかに干潟や湿地も大切なんだよ。そこでは自然循環が持続され、生を終えた生き物の死骸は海底に堆積されて炭素を長期に固定化する。こ

れも重要なブルーカーボンなんだ。クール湿地は減っているって聞いたことがありますが。クールそうなんだ。埋め立てて農地や宅地にされ明治・大正時代の40%足らずになってしまった。ラムサール条約※ができたおかげで、現在は保全の動きが出てきてはいるけど、2016年時点で961の湿地のうち524の湿地が悪化傾向にあると環境省が発表しているんだ。

クール今は少し良くなっているといいですね。私たちのできることって、海藻を採らないようにすることですか? クールいやいや、人が食べる程度に海藻を採るのはいいんだ。大切なことは、海藻などの藻場や湿地・干潟などのブルーカーボン生態系を確保していくことなんだ。

クールつまり、海の自然も守らなくちゃいけないってことですね! 地球温暖化防止や生物多様性のためにも、海は大事なんだなあ。 問合せ 環境保全課(内)227

※ラムサール条約...1971年にイランで開かれた国際会議で採択された、湿地の保全を各国が進めることを目的とした条約